

2023年総合労働条件改善闘争

「社会的役割と責任を果たし得る回答を引き出す」

副議長 川瀬 浩

2023年総合労働条件改善闘争は、物価高を背景に政労使の三者が賃上げを声高に訴え、これに過剰ともいえるメディア報道が加わり、一気に賃上げムードが過熱した中での交渉となりました。また3月に入るとマスクの着用が個人の判断に委ねられ、5月には第5類への移行など、新型コロナによる行動制限が緩和されることから経済の復調期待も手伝って、電機大手12中閥の全てで賃金水準改善額7,000円の満額回答が示されました。

これらの環境が追い風となり、私たち富山地協傘下の組合へも大きな影響を与え14組合中、約8割が満額や、それ以上の回答を得ることが出来ました。

直近では内閣府が4月10日に発表した3月消費動向調査で、消費者心理の明るさを示す消費者態度指数は33.9で2月と比べ2.6ポイント上昇し、基調判断も「持ち直しの動きがみられる」に上方修正されるなど、今春闘をきっかけに経済が活性化し、景気の好循環へとつながる期待が高まっています。

今後も各組合におかれましては景気動向を注視しながら、経営幹部や職場組合員とのコミュニケーションを密に、自社の事業運営についてチェック・フォローいただき、来年以降もこの賃上げの流れを継続させる取り組みについて検討、整理して進めて行って欲しいと思います。各組合執行部の皆さん、春闘交渉の取り組み大変お疲れさまでした。



1. 回答状況(賃金関係)
 1. 中閥組合の2023年総合労働条件改善闘争 回答内容(賃金・一時金関係)

組合名	回答日	回答内容	賃金関係		一時金関係		2023年3月1日 15:00現在	
			改善額	改善率	改善額	改善率	改善額	改善率
アイパワグループ連合	3/15	○	300,000	7.00%	340,000		7,000	173,000
日立グループ連合(中央本部)	3/15	○	315,000	7.00%	322,250	388,500	7,000	205,200
日立グループ連合(東支店)	3/15	○	328,400	7.00%	346,400		6,500	174,000
日立グループ連合(西支店)	3/15	○	321,700	7.00%	338,700	332,700	7,000	340,700
日立グループ連合(北支店)	3/15	○	324,000	7.00%	331,000	292,400	6,500	288,500
日立グループ連合(南支店)	3/15	○	323,800	7.00%	340,800	391,100	7,000	394,100
日立グループ連合(中部)	3/15	○	324,000	7.00%	341,000		7,000	174,000
日立グループ連合(東支店)	3/15	○	325,000	7.00%	338,000	392,000	7,000	399,000
日立グループ連合(西支店)	3/15	○	322,500	7.00%	339,500	384,500	7,000	311,500
日立グループ連合(北支店)	3/15	○	319,000	7.00%	317,000	361,000	7,000	368,000
日立グループ連合(南支店)	3/15	○	318,000	7.00%	325,000	318,000	7,000	317,000
日立グループ連合(中部)	3/15	○	323,000	7.00%	330,000	368,700	7,000	369,700

2022年度「共済実務担当者研修会」

事務局長 大森 仁

3月31日(金) 13:30よりボルファートとやま「称名」にて2022年度「共済実務担当者研修会」を開催しました。9労組18名の書記長、書記、共済担当者の皆さんにリアル参加とWeb対応でのハイブリッド開催としました。

研修会の内容は、「ねんきん共済」の退職一時金の活用例・注意点についてや積立完了・継続加入・繰り延べの取り扱いについて、「ねんきん共済」「ファミリーサポート共済」の受け取り時の税金についてなどを中心に説明をいただきました。加えて、「けんこう共済」の制度改定や新規加入、変更手続きなど、けんこう共済の担当者からより詳しい説明をいただき、web上で各共済の申し込み用紙が記入できるよう改善され、より便利になった点についても説明頂きました。

また、福祉共済センターの森川事務局長から、ゆうあい共済の各種受付手続きや、電機共済サポートシステムの活用方法についても詳細なご説明をいただき、最後に2023年の共済目標達成をお願いされ研修会を終了しました。

今年度も共済担当者の皆さんから質問・要望のあった内容も盛り込むことができ、引き続き、共済実務の効率化につなげるよう富山地協としても協力していきたいと思ひます。



富山地協役員研修会「国会見学」開催

副議長 横田 雄治

4月21日（金）政策・制度学習会及び、国会見学を開催いたしました。今回、4年ぶりの国会見学となり、11労組、57名（男性47名、女性10名）と富山地協に集う、多くの役員の皆さんに参加をいただきました。

まず、講演①の政策・制度学習会では、電機連合産業政策部の小島中執より、政策・制度要求の内容を産業政策、労働政策、社会政策ごとに説明頂きました。その中で重点テーマである、デジタル化、脱炭素社会、人材の育成・確保に関し、内容を深く理解することが出来ました。

また、政策・制度要求の考え方、実現に向けた活動も確認でき、労働組合と政治との関わりの必要性を改めて重要である事を認識しました。

続いて、講演②の国政報告では電機連合政治アドバイザーの「矢田わか子」さんから、国会における6年間の取り組み経過について説明をして頂きました。矢田さんに関しましては、統一地方選挙でお忙しい中、Webでの対応をして頂き大変感謝申し上げます。

国会議事堂の見学では、厳粛な雰囲気と厳重な警備で圧倒される中、参議院議場、御休所、中央広間など見学し大変貴重な体験をすることが出来ました。新たにリニューアルされた憲政記念館では、議場体験や憲政の歩みに触れ、日本の歴史についても再度、学びなおすことができ、非常に良い経験となりました。今回の研修を通して各単組での組合運動に少しでも役立て、組合員の力になれば良いと思います。また、電機富山の活動に対しても積極的に参加していただき、政策・制度要求実現の活動を広めていきたいと思っております。





第56回

リレーコラム

私のお気に入り

タワーパートナーズセミコンダクター労働組合魚津支部 横田 雄治

私のお気に入りはゴルフです。5,6年前から何か趣味がほしいと思っていたところ、友人に誘われ、2年前にゴルフクラブのメンバーになりました。

これまで年数回程度の付き合いゴルフでしたが、メンバーになってからは1年に30回程度ラウンドするようになり、クラブ競技でも優勝することができ大変嬉しかったです。優勝出来たのも周りの人のおかげだと思っています。

また、ゴルフの良いところは年齢、性別関係なく色々な人と一緒に楽しく出来ることです。仲間も多くなり、ゴルフだけでなく仕事や私生活の話などもして、人それぞれの考え方や価値観も共感でき自分の思考も良い意味で広がり大変良い経験をしていると感じています。

組合活動に於いても、この経験を活かし時代にあった運動をしていければ良いと思っています。

最後になりますが出来る限り長くゴルフを続ける為に健康に気を付け、ワーク・ライフバランスの実現を図っていきたいと思います。



次回のリレーコラムは、北陸電気工業労組の大崎委員長をお願いします。

「ライフプランセミナー」開催案内

日時：2023年7月1日（土）14：00～17：15

場所：ポルファートとやま 3F「ダイヤモンド」+Web開催（ハイブリッド）

富山市奥田新町8-1 TEL：076-431-1113

対象：加盟組織の組合役員及び組合員とその家族

内容：1. 講演：生活経済研究所長野 中山 浩明（AFP認定者）

テーマ「自分で計算しよう！わが家の必要保障額」

～無駄な保障をなくして使えるお金をふやそう～

- ①必要保障の考え方
- ②遺族保障の必要保障額
- ③モデルの必要保障額を算出しよう
- ④わが家の必要保障額を算出しよう

2. こくみん共済coop「各種共済」の魅力について

3. 電機連合「各種共済」の魅力について

参加費：無料



電機連合

ねんきん共済・悠々プラン

【拠出型企業年金保険(生保) / 新団体系年金共済(全労済)】

電機連合 富山地協ホームページ

<https://www.jeiu.jp/toyama/>

QRコード



電機連合富山地協

検索

編集後記

第83号の発刊が例年より若干遅れましたが、無事発刊することができました。闘争も終わり、次期定期大会に向けて準備を進めてまいります。

(大森)